第4回教育研究評議会議事要録

- **1 日 時** 平成25年7月10日(水) 13時10分~15時40分
- 2 場 所 本部棟2階「特別会議室」
- 3 出席者 田中議長・西園委員・山下委員・茶畠委員・大石委員・村川委員・前田(一)委員・成川委員・田中(弘)委員・石塚委員・ 佐古委員・田村委員・山本委員・菊地委員・山木委員

欠 席 松岡委員

議事に先立ち、田中学長から、報告事項(6)「その他」に「①9月~12月 教育研究評議会開催予定について」を追加する旨、説明があった。

引き続き,田中学長から,教育改革に係る政府の動向について説明があった。

- ○教育再生実行会議第三次提言「これからの大学教育等の在り方について」が 5月28日(火)に公表された。
 - 1. グローバル化に対応した教育環境づくりを進める。
 - 2. 社会を牽引するイノベーション創出のための教育・研究環境づくりを進める。
 - 3. 学生を鍛え上げ社会に送り出す教育機能を強化する。
 - ①学校現場での指導経験のある大学教員の採用増
 - ②実践型のカリキュラムへの転換
 - ③組織編制の抜本的な見直し・強化
 - ④大学と学校現場との連携の強化
 - 4. 大学等における社会人の学び直し機能を強化する。
 - 5. 大学のガバナンス改革、財政基盤の確立により経営基盤を強化する。
- ○自民党教育再生実行本部第二次提言が5月23日(木)に出された。
 - 1. 平成の学制大改革
 - 2. 大学・入試の抜本改革
 - 3. 新人材確保法の制定
- ○これらの国の動向を受け、文部科学省は、6月20日(木)に開催された国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議にて、変化に対応する大学を支援すること、量的縮小から質的な転換を図ること、新課程を廃止すること、教職大学院の設置・見直しをすること等を発表した。

○これらを踏まえたミッションの再定義の第2回意見交換会が7月1日(月) に開催された。8月初旬には、ミッションが確定する予定である。

4 議 題

(1)鳴門教育大学と北京師範大学(中国)との交流協定の更新について

山下理事から,資料1-1「北京師範大学交流状況」及び資料1-2「鳴門教育大学と北京師範大学との国際学術交流協定書及び学生交流実施細目」に基づき,鳴門教育大学と北京師範大学(中国)との国際学術交流の経緯と実績について説明の後,国際学術交流協定及び学生交流実施細目の更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また,現在の国際学術交流協定の有効期限は平成25年9月9日(月)までであり,更新にあたり,相手方大学に対して意向確認を行う旨の説明があった。

(2) 鳴門教育大学と台北市立教育大学(台湾) との交流協定の更新について

山下理事から、資料2-1「台北市立教育大学交流状況」及び資料2-2 「鳴門教育大学と台北市立教育大学との国際学術交流協定書及び学生交流 実施細目」に基づき、鳴門教育大学と台北市立教育大学(台湾)との国際学 術交流の経緯と実績について説明の後、国際学術交流協定及び学生交流実施 細目の更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また,現在の国際学術交流協定の有効期限は平成25年9月2日(月)までであり,更新にあたり,相手方大学に対して意向確認を行う旨の説明があった。

(3) 鳴門教育大学と京仁教育大学校(韓国)との交流協定の更新について

山下理事から,資料3-1「京仁教育大学校交流状況」及び資料3-2「鳴門教育大学と京仁教育大学校との国際学術交流協定書及び学生交流実施細目」に基づき,鳴門教育大学と京仁教育大学校(韓国)との国際学術交流の経緯と実績について説明の後,国際学術交流協定及び学生交流実施細目の更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また,現在の国際学術交流協定の有効期限は平成25年9月5日(木)までであり,更新にあたり,相手方大学に対して意向確認を行う旨の説明があった。

(4) その他

特になし

5 報告事項

(1) ミッションの再定義について

田中学長から、参考資料1「今後の国立大学の機能強化に向けての考え方」 及び参考資料2「教員養成分野のミッションの記述例とその解説」に基づき、 教育再生実行会議第三次提言等を踏まえて、ミッションの再定義を行うこと、 本学は大学院(現職教員再教育)重点化を目指すこと等の説明があった。

続いて、資料4-1「ミッション本文(案)」、資料4-2「別途提出資料」及び資料4-3「「ミッションの再定義」将来の改革の方向性説明資料」に基づき、7月1日(月)に開催された国立大学のミッションの再定義に関する文部科学省との第2回意見交換会について、概要の報告があった。

(2) 人事委員会報告について

- ①e-Learning 及び学校教育担当講師又は助教の採用に係る教員選考委員会の設置について
- ②外国語科目及び専門教育科目担当准教授又は講師の採用に係る教員選考 委員会の設置について
- ③家庭経営学担当准教授又は講師の採用に係る教員選考委員会の設置について

西園理事から、資料5「教員選考委員会の設置について」に基づき、第3回教育研究評議会(6月12日(水)開催)で選考の開始が承認された教員人事について、教員選考委員会を設置し、委員を選出した旨の報告があった。また、それぞれの教員選考委員会の「副査」とは、第3回教育研究評議会(6月12日(水)開催)で改正された「国立大学法人鳴門教育大学教員選考委員会要項」に基づくものであることの説明があった。

(3)鳴門教育大学とリューネブルク ロイファーナ大学 (ドイツ) との国際 学術交流協定の終了について

山下理事から、口頭により、鳴門教育大学とリューネブルク ロイファーナ大学 (ドイツ) との国際学術協定及び学生交流実施細目の更新の意向確認を行っていたが、相手側大学から更新をしないとの申し出があったため、国際学術交流協定を終了する旨の報告があった。

(4)第37回・第38回鳴教大教育・文化フォーラムについて

山下理事から、資料6「第37回・38回鳴教大教育・文化フォーラム実施要項」に基づき、第37回鳴教大教育・文化フォーラムを7月30日(火)に東みよし町立足代小学校体育館で、「ICT教育の今とこれから一東みよし町の実践より-」をテーマに開催し、第38回鳴教大教育文化フォーラム

を8月8日(木)に本学講堂で、「防災を考える一今、学校で何が出来るのかー」をテーマに開催する旨の報告があった。

(5) 各種会議報告について

①日本教育大学協会評議員会

田中学長から、資料7「各種会議報告について」に基づき、平成25年6月13日(木)に開催された日本教育大学協会評議員会の主な内容について報告があった。

②一般社団法人国立大学協会平成25年度第1回通常総会

田中学長から、資料7「各種会議報告について」に基づき、平成25年6月19日(水)に開催された一般社団法人国立大学協会平成25年度第1回通常総会の主な内容について報告があった。

③国立大学法人学長·大学共同利用機関法人機構長等会議

茶島理事から、資料7「各種会議報告について」に基づき、平成25年6月20日(木)に開催された国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議の主な内容について報告があった。

④平成25年度全国国立教育系大学学長·事務局長会議

茶畠理事から、資料7「各種会議報告について」に基づき、平成25年6月20日(木)に開催された平成25年度全国国立教育系大学学長・事務局長会議の主な内容について報告があった。

(6) その他

①9月~12月教育研究評議会開催予定について

田中学長から、資料8「9月~12月 教育研究評議会開催予定」に基づき、9月から12月に開催される教育研究評議会の日程について報告があった。

○ 次回の教育研究評議会は、9月11日(水)の10時00分から開催予定である旨の報告があった。